ベトナムワークショップ報告会

修士前期課程2年 鈴木健太

Team1





敷地調査



村の中心にある公民館



村の創始者が祀られたお寺

敷地調査



民家の屋根の修繕作業

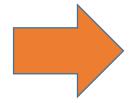


村で飼われている牛

問題点とその解決策の提案

問題点

- 古くからの住宅と新しく建った住宅が混在し、 秩序がなくなってしまっている
- ・人口が都心に流出し、過疎化が進んでいる



あえて新しい住宅のかたちを提案するのではなく、 現在住んでいる人々の生活を守りつつ、 観光客を呼び込み、共存するまち全体の提案を行う。



公民館

村の中心の公民館を新しく設計し、拠点とする。

いくつかのポイントとなる住宅やお寺

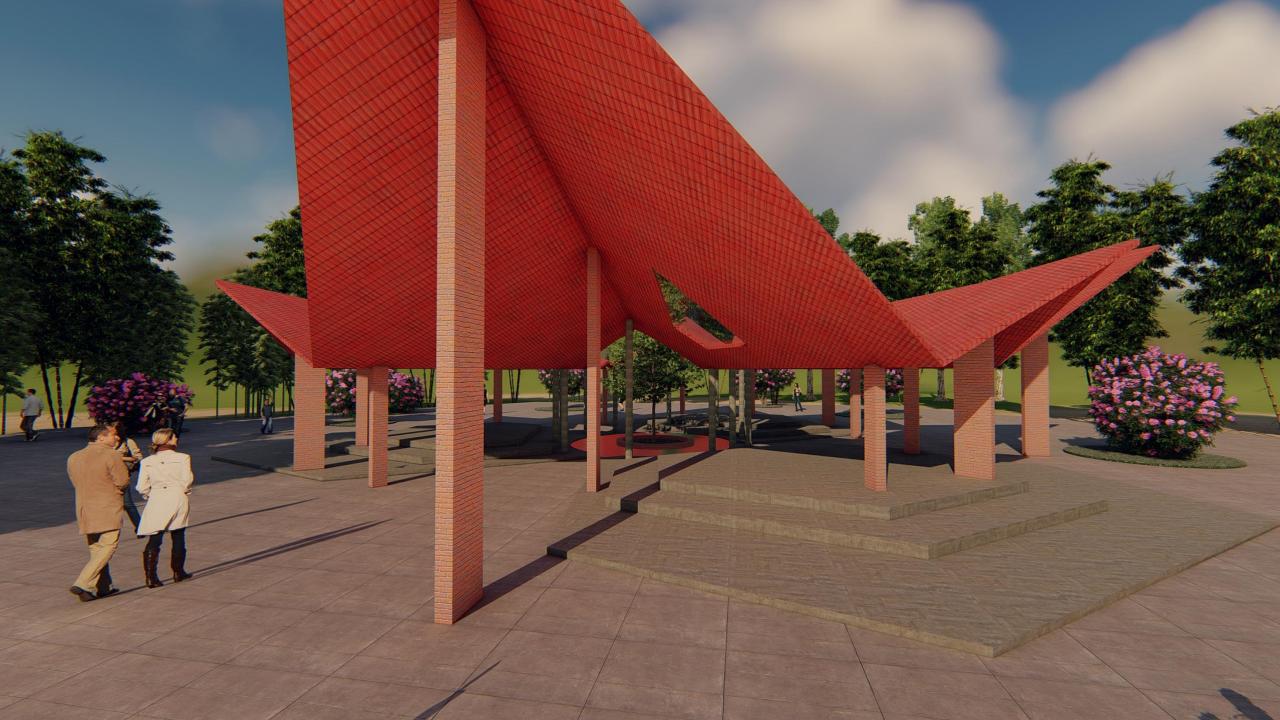
村の歴史的な建物を既存のままで、チェックポイントとする。

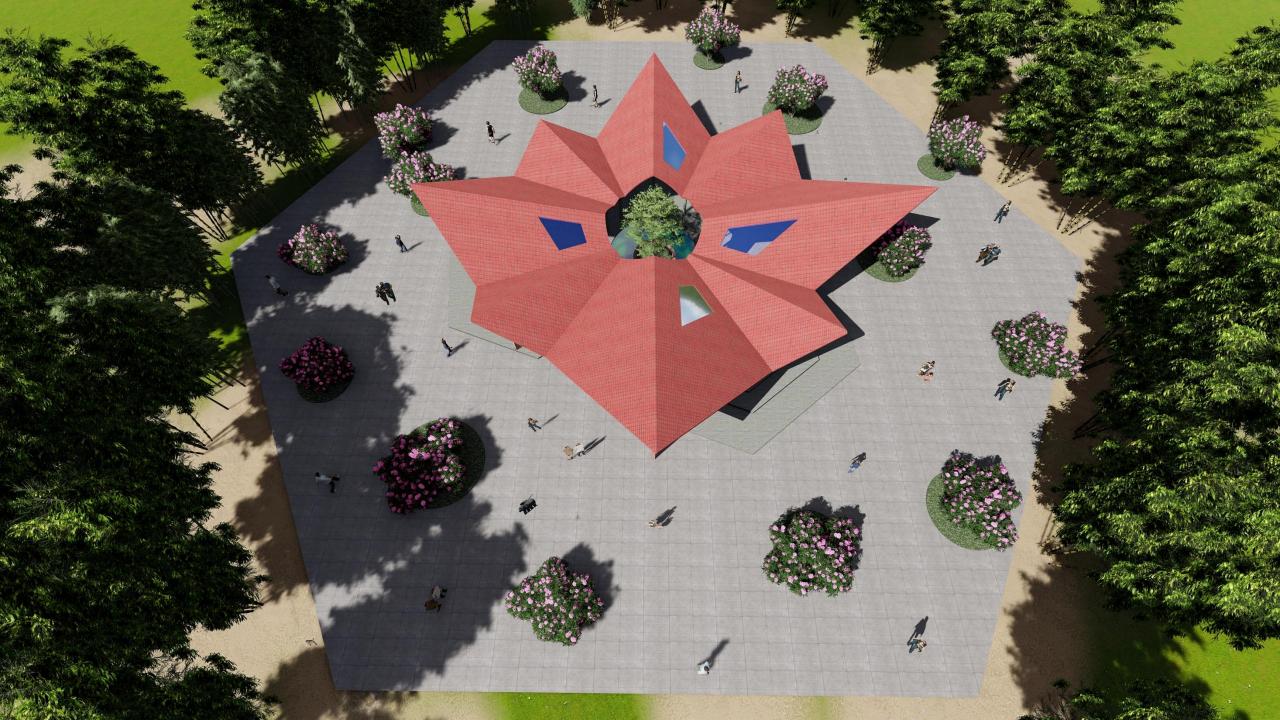
アーチと休憩所

メインストリートから、脇道に入る場所にアーチを設置すると共に、簡易的な休憩所を設計する。 交流の場ともなる。









アーチ・休憩所の提案

かみの花(ブーゲンビリア)と呼ばれるベトナムで馴染まれた花を用いた 設計を行う。





かみの花

アーチと休憩所

ブーゲンビリアロード (花のアーチ)



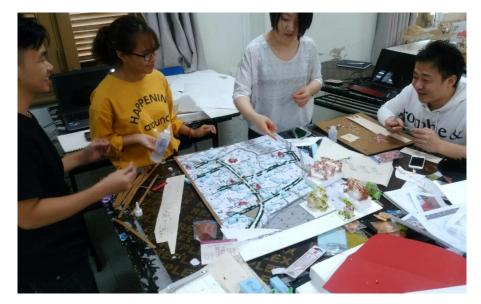


憩いの場 (休憩所)





作業風景









発表風景









まとめ

- 言葉の壁はあったが、それを乗り越え、作品をつくりあげることができた。 コミュニケーション能力を鍛えるよい経験となった。
- ・ベトナムの学生の表現力や作業スピードの速さなど、勉強になることが多い交流となった。
- 現在はダナンでの交流のみだが、逆にダナンの学生が前橋にも来るかたちになれば、学科全体に良い刺激が与えられるのではないかと感じた。